

【基本情報】

令和4年度 現在 (学長については令和4年10月1日現在)

創立年	昭和24年			
学長	梅原出	令和3年4月	就任	
学部	教育学部, 経済学部, 経営学部, 理工学部, 都市科学部			
大学院研究科数	6	教育関係共同利用拠点数	-	面積 土地 642,490 m ²
附属病院規模	- 床	共同利用・共同研究拠点数	-	建物 (延べ) 266,414 m ²
附属学校数	5	国際共同利用・共同研究拠点数	-	
学生数				教職員数
学部	7,160 人	修士・専門職	1,798 人	常勤教員総数 559 人
専攻科	- 人	博士課程	452 人	(附属病院系教員) - 人
別科	- 人	学生数のうち留学生数	680 人	常勤職員総数 300 人
				(医療系職員) 3 人

【財務情報】

令和3年度分

(単位：百万円)

【貸借対照表】	【損益計算書】	【収入内訳】	決算額
固定資産 105,459	経常費用 18,153	運営費交付金 8,313	
(土地) 73,892	(業務費) 17,339	施設整備費補助金 332	
(建物) 20,280	(一般管理費) 805	学納金収入 5,442	
(投資有価証券) 1,107	経常収益 18,534	附属病院収入 -	
流動資産 4,464	経常利益 380	長期借入金収入 -	
(現金及び預金) 3,720	臨時損益 102	産学連携等研究収入及び寄附金収入等 3,376	
(未収入金) 635	当期純利益 (純損失) 482	その他 1,331	
(有価証券) 100	目的積立金等取崩額 35	収入計 18,794	
資産の部合計 109,923	当期総利益 (総損失) 518		
固定負債 13,804			
(長期借入金等) -	【キャッシュ・フロー計算書】	【附属病院セグメント】	
流動負債 5,458	業務活動によるキャッシュ・フロー 1,072	業務費用 -	
(未払金等) 2,168	投資活動によるキャッシュ・フロー △ 1,715	業務収益 -	
負債の部合計 19,262	財務活動によるキャッシュ・フロー △ 124	業務損益 -	
純資産の部合計 90,660	資金期首残高 4,127	【債務償還関係支出】	
負債・純資産の部合計 109,923	資金期末残高 3,360	長期借入金償還金 -	

財務諸表、決算報告書、附属明細書より要約、抜粋

【財務指標等】

平成28年度～令和3年度

[6年間の推移]

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費比率 (%)	67.0 (70.4)	67.7 (70.1)	66.9 (70.0)	66.1 (69.8)	64.2 (70.3)	63.3 (68.7)
自己収入比率 (%)	54.4 (45.2)	54.4 (45.4)	54.7 (45.4)	54.1 (44.7)	52.6 (44.1)	54.9 (44.9)
教育経費比率 (%)	11.4 (12.7)	10.3 (12.8)	10.6 (13.2)	11.0 (13.5)	11.3 (13.8)	11.0 (14.0)
研究経費比率 (%)	20.2 (13.7)	21.2 (13.7)	21.7 (13.9)	21.2 (13.5)	22.8 (12.9)	24.0 (14.1)
学生一人当たり教育経費 (千円)	207 (247)	191 (248)	199 (257)	206 (269)	220 (272)	209 (277)
教員一人当たり研究経費 (千円)	6,292 (4,066)	6,535 (4,080)	6,832 (4,224)	6,935 (4,155)	7,904 (3,980)	8,368 (4,419)
附属病院業務費用回収率 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
減価償却累計率 (%)	50.9 (51.3)	53.8 (53.9)	53.1 (55.8)	55.8 (57.2)	56.2 (58.8)	58.3 (59.0)
附属病院資産収益率 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
附属病院債務償還負担度 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
教員一人当たり学生数 (人)	16.3 (15.2)	15.9 (15.4)	16.0 (15.4)	16.6 (15.3)	17.0 (15.4)	17.4 (15.7)
大学院生割合 (%)	32.3 (20.9)	30.8 (21.3)	31.4 (21.4)	31.4 (22.5)	31.5 (22.0)	31.3 (21.1)

() は特性区分における平均を示しています。

「教育経費」、「研究経費」には、人件費等が含まれていないことに留意する必要があります。